

2018.1.18  
vol.63

# シネマ・ド・リぶらの コラム・ド・シネマ

映画  
を  
読む

## 本日の上映作品『バルカン超特急』



列車の中でミス・フロイという一人の老婦人が消え失せた。アメリカの富豪の娘アイリスは、フロイの行方を探すが、彼女が居たという痕跡すらもない。乗客もフロイの存在を信じない中、ギルバートという青年だけは、アイリスに協力を申し出るが……。ユーモアとサスペンスにあふれた、ヒッチコックのイギリス時代の代表作。

監督：アルフレッド・ヒッチコック

原作：エセル・リナ・ホワイト

音楽：ルイス・レヴィ

出演：マーガレット・ロックウッド

マイケル・レッドグレーヴ、メイ・ウィッティ

ポール・ルーカス、リンデン・トラヴァース

製作：1938年 イギリス モノクロ 98分

## コラム『バルカン超特急』

これぞサスペンス！これぞヒッチコック映画！

K.M.

今回の作品『バルカン超特急（1938年製作）』は、イギリスの女性推理作家エセル・リナ・ホワイトの小説『The Lady Vanishes（消えた女）』を元に、ヒッチコック監督が80年前に製作した、英国時代の代表作です。舞台は、ヨーロッパ中部にある架空の独裁国家バンドリカから、ロンドンに向かう大陸横断列車の中。時代は、第二次世界大戦前夜。政情只ならぬ緊迫の最中、国家間の諜報活動が暗躍する時代という想定です。但し、それらは単にミステリー仕掛けの道具立てに過ぎず、ストーリーに重苦しさはな

く、ヒッチコックらしいユーモアとサスペンス、それに、少しラブ・ロマンスをミックスした、軽妙なタッチの作品に仕上がっています。

物語は、雪崩で足止めをくった乗客が、急遽宿泊することになった、アルプス周辺の片田舎のホテルのシーンから始まります。「いわくありげな不倫カップル」「結婚を控えたお嬢様と取り巻きの娘」「クリケットの狂信的ファンの英国紳士二人連れ」「6年間家庭教師として過ごしたこの地を離れる老婦人」「夜中に地元民にダンスを踊らせてお嬢様を怒らせる迷惑男」など、登場人物をユーモラスなエピソードを交えながら紹介していく導入部は、流れるようで素晴らしい。

翌朝鉄道が復旧し、それぞれの乗客の思いを乗せた列車が出発します。そして程なく「老婦人」が列車から忽然と姿を消します。彼女と親しくなりかけていた「お嬢様」の探索が始まり、強引に協力を申し出た「迷惑男」がこれに加わります。不思議にも「老婦人」が居たという痕跡は残っていません、謎が深まる中、「陽気なイタリア男」「脳外科の権威の医師」「外交官夫人」「包帯でぐるぐる巻きにされた患者」「患者を見守るなぜかハイヒールを履いた無言の尼さん」などが登場し、役者がそろいます。

一見すると平凡な映像の中に、ひょっとすると何かが潜んでおり、それが重大な鍵になっているんじゃないかと凝視したくなるシーンが続きます。「オートミール色のツイードジャケットと青いリボン」「繰り返し流れるセレナーデ」「メキシコで人気の『紅茶』の包み紙」「角砂糖」「窓に指で書いた名前」など、すべての鍵が絶妙に配置され、それらが一体となって、スリル・サスペンス・ユーモアを醸成します。「これぞサスペンス!」「これぞヒッチコック映画!」をお楽しみください。

あとトリビアを2〜3付け加えましょう。

① この作品の日本公開は1976年。なんと製作後38年も経ってからでした。原因は、もちろん戦争です。終戦後の洋画輸入ブームから取り残されていたこの作品を拾上げて公開に導いたのは、『いやあっ!映画って本当にいいもんですねっ!』で有名な故水野晴郎氏。邦題『バルカン超特急』の名付け親も彼とか。

② 架空の物語ではありますが、気になって1930年代の大陸横断鉄道事情を調べてみると、下記を組み合わせで、きちんとこの作品の舞台がカバーできるようになっていました。

- ・オリエント急行 (1883~2009) : パリ・ミュンヘン・ザルツブルグ・イスタンブール
- ・アールベルグ・オリエント急行 (1931~1962) : パリ・バーゼル・ザルツブルグ・イスタンブール
- ・ドーバー海峡ナイトフェリー (1936~1980) : ロンドン・パリ (鉄道連絡船利用)

③ ほんの一瞬ですが、ヒッチコック監督自身が澄まし顔でカメオ出演しています。終盤、ロンドンのピクトリア駅で黒いコートを着てタバコをふかす人物に注目!

④ お嬢様と迷惑男の出会いのシーンで、迷惑男が口ずさむメロディーに注目! きっとご存じの曲です。「ボギー大佐」、「クワイ河マーチ」、「口笛吹いて」などの名で、最近でもTVで流れています。

### 『バルカン超特急』リメイク決定! ? e3

『バルカン超特急』をリメイクするとしたら? で、ちょっと遊んでみました。5年前の上映会時の提案ですが、この超豪華キャストの俳優人は、今も大活躍しています。

監督: ダニー・ボイル (スラムドッグ\$ミリオネア)  
出演:

アメリカ富豪の娘アイリス  
アマンダ・セイフライド  
(TIME/ タイム)



イギリスの音楽学者ギルバート  
ジェイミー・ベル  
(リトル・ダンサー)



ドイツ人医師 ハーツ  
クリストフ・ヴァルツ  
(イングリシアス・バスターズ)



イギリス老婦人 フロイ  
ジュディ・デンチ  
(『007』シリーズ)



イギリス人弁護士  
コリン・ファース  
(英国王のスピーチ)



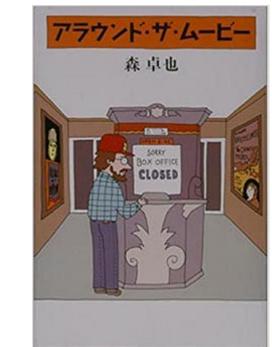
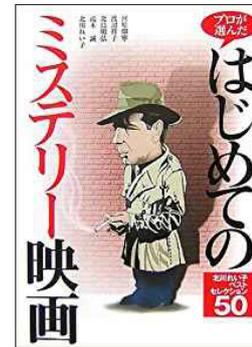
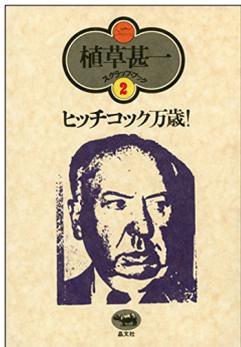
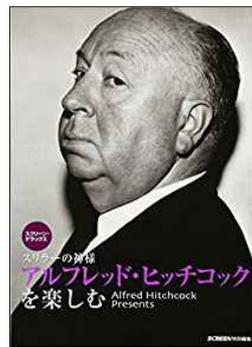
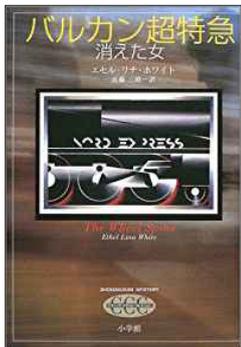
有閑マダム  
レイチェル・ワイズ  
(ナイロビの蜂)



二人のクリケットマニア  
ロバート・ダウニー・Jr  
ジュード・ロウ  
(シャーロック・ホームズ)



『アート・オブ・ヒッチコック』 53本の映画	ドナルド・スポーター	キネマ旬報社	778
『アラウンド・ザ・ムービー』	森卓也	平凡社	778.04
『アルフレッド・ヒッチコックを楽しむ』	SCREEN特別編集	近代映画社	N 778.2
『ヒッチコック完全読破』	野沢 一馬	シネマハウス	N 778.2
『ヒッチコック・ゲーム』	橋本 勝	キネマ旬報社	N 778.2
『ヒッチコック×ジジエク』	スラヴォイ・ジジエク	河出書房新社	N 778.2
『ヒッチコックに進路を取れ』	山田 宏一	草思社	N 778.2
『ヒッチコック万歳!』	植草 甚一	晶文社	N 778.2
『バルカン超特急 消えた女』	エセル・リナ・ホワイト	小学館	933.7
『鉄道地図から読みとく秘密の世界史』	宮崎 正勝	青春出版社	209.6
『うほほいシネクラブ』 街場の映画論	内田 樹	文春新書	1778.0
『外国映画ハラハラドキドキ ぼくの500本』	双葉 十三郎	文春新書	1778.2
『銀幕横断超特急』 乗り物映画コレクション	高橋 いさを	論創社	N 778.0
『ヒッチコック映画自身』	アルフレッド・ヒッチコック	筑摩書房	778.253
『プロが選んだはじめてのミステリー映画』 北川れい子ベストセレクション 50	北川 れい子	近代映画社	778.2



## 12/21 『みじかくも美しく燃え』の感想

- ・音楽と映像が美しかった。こんなにこんなに愛し合うなんて、美しいが悲しい最後。
- ・切ない映画でした。心苦しいほどでした。日本の『失樂園』という映画と、よく似たストーリーですね。愛は深いし尊いです。でも「死を美化する」つもりはありません。ただ、日々の愛情を見直す機会になりました。
- ・モーツァルトのBGMが、二人の愛の深さと潔さが胸に響いた。最後のシーンは悲しい。
- ・二人は死しか選べなかったのでしょうか。美しい音楽が流れているけど、悲しい映画でした。
- ・とてもよかったです。ラストシーンがもう少しハッピーであるとよかったです。
- ・若い時なれば分かるけれど……。生きることは大切だと思う。生きてほしい。
- ・社会に縛られないで生きることができれば、楽しいに決まっています。あまりに自分勝手な生き方で、こんなのは悪い生き方だと思います。
- ・ありがとうございました。残された人たちのことを思いました。本人たちも考えて！！
- ・映像が美しいですね。北欧の自然が恋人たちの心をよく反映していました。
- ・バックのモーツァルトの音楽と北欧の森の美しさが、悲壮な物語を見事に際立たせていました。
- ・こんな救いのない逃避行、現代ではありえませんか。ピア・デゲルマルクが美しかった。田園風景とモーツァルトのBGMも。<リクエスト>レンタル店ではもはや存在しない映画が観たいですね。「花のようなエレ」とか。
- ・美しい田園風景の中の二人はステキだったよ。彼女をあそこまでおっこむ男性がいたら、今の歳になると思う。若い時ならと愛をつらぬいた二人に感動かしら？
- ・おしゃれで切なくて。あの当時の日本はどうだったのだろう。服もすてきです。

- ・いまどきの映画にはない、美しい音楽とキャストの素晴らしい映画でした。リクエストは、音楽のきれいな映画・・・「オーケストラの少女」、「別れの曲」etc.
- ・うーん、日本の若い人たちの中、このような映画を撮れる人が育ってくれますように。
- ・当年81才のロマンチストより。49年前岡崎タカラ映画館でみて以来、何度見ても感動する。ピア・デゲルマルクが美々しく、全編生き生きとしていて。デンマークはどうとう訪れていないが。
- ・若い時に観て、題名だけ覚えていました。内容は忘れていました。美しい映像、美しいメロディーに感動しました。あのメロディーは聞いたことがあるメロディーでした。あの時代は心中はしかたがないのではないのでしょうか。
- ・昔見て、素晴らしく美しい映画で感動したことを覚えています。その映画にもう一度出あえて幸せでした。ありがとうございました。
- ・美しい映像と音楽にうっとりしました。
- ・こんなに愛することができるんだ。こんな恋ができたらいいなあ。
- ・派手ではありませんが、映像と音楽が美しかったです。
- ・美しくも悲しいポエム。
- ・終わり方にびっくり。
- ・最後可哀想。別の結末も有りだと思います。
- ・愛だけでは生きられないネ。
- ・若い頃を思い出す映画でとってもよかったです。
- ・素敵な映画でした。また来たいです。
- ・少し映像が見にくかった。

